



県内経済の動き

概況

〔1月～3月の動き〕

県内経済は足踏み状態。

生産活動は一進一退の動き。大型小売店の総販売額（2月 全店ベース）は2カ月ぶりに前年を上回った。乗用車の販売台数（3月 軽自動車を含む）は9カ月連続で前年比減少し、新設住宅着工戸数（2月）も前年比12カ月連続で減少と低迷が続く。公共工事（2月 保証対象請負総額）は3カ月ぶりに前年を下回り、輸出額（2月 細島港）は3カ月連続で前年比増加した。有効求人倍率（2月：0.97倍）は前月比横ばい。

一部に緩やかな持ち直しの動きがみられるものの、その動きは弱く、県内経済は足踏み状態が続いている。

（黒木）